

令和7年度 下水道維持管理業務取組み発表会
発表概要

所属 遠賀川中流浄化センター
発表タイトル 幹線管渠破損時における処理施設への被害と対応、今後の対策
取組の目的 幹線破損による施設への被害は老朽化や不明水の増加などにより危険性が増してきている。 今回当センターでの事故の経験を踏まえ対応マニュアルを作成し備えるもの。
取組内容 <p>遠賀川中流浄化センターでは管路上における民間工事により管渠が破損し大量の地下水や土砂が流入し、除塵機等の機器故障、砂の堆積、大雨時の異常流入といった被害が発生した。</p> <p>これらの経緯を原因箇所特定から影響範囲への対応までをまとめ、報告する。また、今後同様の事故が起きた際に迅速に対応できるよう、他県の事例等も踏まえて対応の要点を整理し担当者マニュアルを作成する。</p>
取組成果・効果 ・マニュアル作成による対応迅速化